大阪開催（リアルのみ）

コーポレートガバナンス改革の帰結と展望

～機関投資家との真の建設的対話を実現する新しい経営を目指して～

SEIUNDO主催「コーポレートガバナンス」セミナー

対象 株主総会、総務・法務、IR・SR、経営企画、M&Aのご担当部署様



講師 早稲田大学商学学術院 教授、
オックスフォード大学 博士・元主任教授

スズキトモ 氏

【ご略歴】

1990年　公認会計士第二次試験合格(1994年 三次試験)。
1991年　明治大学商学部卒業。
1995年　ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス 哲学部
MSc. in Philosophy of Social Sciences 社会科学方法論 修士
2000年　ロンドン大学常任講師
2001年　オックスフォード大学 D.Phil. 博士
2002年～2016年　オックスフォード大学 常任講師、リーダー、教授(Professor of Accounting & Sustainability Management)を歴任。チャールズ皇太子Accounting for Sustainability Foundation 初代学術委員。エリザベス女王・王室高等教育機関褒賞選定リーダー。その他国連機関(UNEP・UNDP)やOECD等の国際機関や中国・インドの閣僚級政治家や省庁と協働。ステークホールダーの望ましい経済行動を誘引するナッジを考案し、インドで短期利益最大化行動を戒め、CSR文化を醸成したOne Additional Line革命で知られる。イギリス市民権を取得。
2016年　難病特殊疾病手術のために渡日。
2017年　早稲田大学商学学術院教授、早稲田大学産業経営研究所兼任研究所員
2020年　法務省危機管理会社法制会議委員
2022年～　自由民主党日本Well-being計画推進特命委員会。内閣総理大臣補佐官主催勉強会「女性と経済」顧問
2023年　内閣総理大臣補佐官顧問。中国・インドなどの新興国のサステナビリティ研究を経て、日本などの成熟経済社会の持続的発展政策研究を推進。高市政権でのコーポレートガバナンス改革の理論的支柱の一人で「株主分配と成長投資のバランス」を訴え、「成長投資」の定義、分類、認識、測定、開示、監査の方法を提議すると同時に、付加価値を適正に分配・投資する経営や政策を推進している。

特別ゲスト フィリップ証券 日本株チーフストラテジスト



北野　一 氏

【ご略歴】

1982年　大阪大学法学部を卒業後、三菱銀行（現・三菱UFJ銀行）に入行。
資金証券部およびニューヨーク支店に勤務。
1991年～　為替資金部にて為替アナリストを務める
1997年　東京三菱証券（現・三菱UFJモルガン・スタンレー証券）に移り、
株式ストラテジストを担当。
2006年～2024年　JPモルガン証券、バークレイズ証券、みずほ証券、SBI証券でご活躍
2024年～　フィリップ証券に在籍

【ご著書】『デフレの真犯人 ～脱ROE「株主資本利益率」革命で甦る日本～』(講談社、2012年)
『日銀はいつからスーパーマンになったのか』(講談社、2014年)

オックスフォード大学で会計学の主任教授をお務めだったスズキトモ先生が、いよいよメインスピーカーとしてSEIUNDOセミナーにご登壇です。太田 洋弁護士(西村あさひ法律事務所・外国法共同事業)がご登壇の昨年のセミナーに特別ゲストとしてご登場くださったあと、ご参加者からの「スズキ先生のお話も改めてじっくり聴いてみたい」との多くのお声を受け今回実現に至りました。

スズキ先生には、2010年代半ばのダブルコードに始まる日本のコーポレートガバナンス改革(以下「CG改革」)が上場企業の経営にどのような影響を与えたのか、その帰結にまず触れていただきます。その帰結とは、スズキ先生が「びよーん」グラフや「ワニの口」グラフで明らかにされた、株主へ著しく傾斜した付加価値の分配です。設備投資や従業員の賃金が増えないままでは、我が国の実体経済の健全な発展を期待することは当然ながらできません。

このような現状を憂いたスズキ先生が「付加価値分配計算書」による適正分配・投資経営(DS経営)を提唱し、今年2月の日経新聞で1面を3日連続で飾られたのは皆様もすでにご承知のとおりですが、本セミナーではこれらについても詳しくご説明いただきます。さらに機関投資家と交わした激論を踏まえ、中長期的な付加価値の向上と適正な分配の実現に向け、彼らとどのように対話をするべきかについてもお考えをご披露いただきます。

さらに特別ゲストとして、トップストラテジストとして名を馳せる北野 一氏(フィリップ証券)を2014年以来(ほぼ13年ぶりに)お迎えします。北野氏はROE8%の妥当性について、当時の日経紙上で伊藤邦雄氏(一橋大学名誉教授)に対し堂々と対論を張られた方です。北野氏には、スズキ先生の基調ご講演のあと、CG改革のマーケットへの影響をご解説いただき、さらにご両名のご対談で論点を深掘りしていただきます。

皆様には、コーポレートガバナンスに対する新たな視座を得られるのはもちろんのこと、IR・SRに対する具体的な解決策もお持ち帰りいただくことができると存じます。今回も必聴の内容ですので、実務のご担当者に限らず、この分野に関わるすべての方々のご参加をお待ちしております。

（主催者）株式会社SEIUNDO 代表取締役社長 田畑良一

日時

令和8(2026)年
9月25日(金)
13:00～18:00
(受付開始12:30)
お申込み期限：9月17日（木）

会場

綿業会館(日本綿業倶楽部)
新館7階 大会場
大阪市中央区備後町2-5-8



大阪メトロ 御堂筋線「本町」駅（1番or3番出口）もしくは堺筋線「堺筋本町」駅（17番or12番出口）から徒歩5分

受講料 **無料**

参加が、弊社製品のご採用を拘束するものではございません。弊社と未取引のお会社も、くれぐれも安心してご参加ください。

定員 先着**150名**

当日の進行スケジュール

12:30～受付開始 ※お水（ペットボトル500ml）をお配りします。
▶13:00～14:30 **【第1部】スズキトモ先生 基調ご講演**
▶14:45～15:15 **【第2部】北野一氏 ご講話**
▶15:15～15:45 **【第3部】ご両名によるご対談**
▶16:00～16:30 **【第4部】ご質問タイム**
▶16:45～18:00 **【第5部】懇親会＆お名刺交換会**
（1階の会員食堂にて）

司会進行



株式会社SEIUNDO
代表取締役社長　田畑 良一

1970年 大阪生まれ
（出生は愛媛県新居浜市）
1989年 大阪府立茨木高等学校 卒業
1993年 甲南大学経済学部を卒業後、
住友銀行（現 三井住友銀行）に入行
1996年 当社 入社
2009年 代表取締役社長に就任
現在に至る

併催

弊社製品 現物展示会

ワンタッチ入場票（特許）と名刺シート（特許出願中）、カタログメモ帳（登録商標）の現物を展示する予定です。
各社ごとのこだわりをご参考にしていただければと存じます。

主催
（差出人）

この局地では、唯一無二。
SEIUNDO
https://www.seiun.net/

株式会社SEIUNDO
大阪市中央区北浜1-1-14　北浜一丁目平和ビル 7F

ご質問を受け付けます。

お尋ねになりたい内容を予めご送信ください。
当日のご講演のなかで触れていただくか、「第４部：ご質問タイム」にてご回答いただきます。
なお当日のご講演をお聴きになりながら、会場でお渡しする「ご質問シート」にご記入くださっても結構です。

ご質問　□ スズキトモ先生に　□ 北野 一氏に　□ お二人に

▽ご質問内容をご記入ください。

スズキトモ先生　「コーポレートガバナンス」セミナー

※皆様のご交流の一助になればと、**お申込み者の「企業名・部署名・お役職名・お名前」を記載したリストを作成し、当日配付します。**
予めご了承ください。なお、直前や当日のドタキャンはやむなしですので、ひとまずお気軽にお申込みください。
※また当然ながら、本セミナーへの参加が弊社製品のご採用を拘束するものではございません。くれぐれもご安心ください。

貴　社　名				お電話	（　　）	
				ＦＡＸ	（　　）	
1	貴部署名		お役職名		お名前	
	現時点でのご参加予定	□第１部　□第２部　□第３部　□第４部　□第５部			メールアドレス	
2	貴部署名		お役職名		お名前	
	現時点でのご参加予定	□第１部　□第２部　□第３部　□第４部　□第５部			メールアドレス	
3	貴部署名		お役職名		お名前	
	現時点でのご参加予定	□第１部　□第２部　□第３部　□第４部　□第５部			メールアドレス	
4	貴部署名		お役職名		お名前	
	現時点でのご参加予定	□第１部　□第２部　□第３部　□第４部　□第５部			メールアドレス	
5	貴部署名		お役職名		お名前	
	現時点でのご参加予定	□第１部　□第２部　□第３部　□第４部　□第５部			メールアドレス	

※「受講票」の事前発行はしません。（お申込み受領後、ご確認のメールかお電話を差しあげます。）　※６名様以上の場合は、この用紙をコピーしてください。

お問い合わせ　株式会社SEIUNDO　☎06(6201)8555　代表取締役社長　田畑 良一（ryo@seiun.net）

FAX（かメール添付）にてご返送ください。　FAX　06(6201)8556

※レターヘッドはご不要です。この１枚のみをご送信ください。